

枚方市人口推計調査結果の概要

1. 人口推計の目的と基本的な考え方

今回の将来人口推計は、令和2年（2020年）から令和31年（2049年）までの間について、5年ごとに推計したものです。

推計については、国立社会保障・人口問題研究所においても採用されているコーホート要因法を用い、令和元年（2019年）5月1日の住民基本台帳人口（外国人を含む）をベースに行いました。

2. 枚方市の将来人口推計

条 件	ケース1	ケース2	ケース3	ケース4
合計特殊出生率 ※国立社会保障・人口問題研究所の日本の将来推計人口（平成29年）の推計値（高位・中位・低位）のうち、中位と低位を活用	中位	中位	低位	低位
純移動率 ※社会移動（転入・転出）の推移を見込まない場合と社会移動の推移を見込んだ場合との2パターンを設定	社会移動の 推移を見込まない	社会移動の 推移を見込む	社会移動の 推移を見込まない	社会移動の 推移を見込む

本市の人口については、住民基本台帳人口でみると、平成21年（2009年）をピークに減少傾向に転じており微減傾向が続いています。

このような傾向のもとで、本市における人口推計については、まず、合計特殊出生率と将来の人口変動要因を組み合わせた4つのケースで算出を行いました。合計特殊出生率については直近の傾向を反映して女性の年齢各歳別出生率の将来推計を行っている国立社会保障・人口問題研究所による推計値を活用しました（本市の合計特殊出生率の状況をふまえ、高位を除き、中位と低位を活用）。また、将来の人口変動要因については、転入・転出のバランスが均一で社会移動を見込まない場合と、これまでの実績を踏まえた社会移動の推移動向を見込んだ場合との2パターンを設定しました。

次に、4つのケースの算出結果について、まず、合計特殊出生率については、本市の出生率は国に比べて低い数値で推移しており、中位と低位の数値を比べた場合、これまでの国や本市の実績を踏まえると、低位が妥当と考えられます。

また、将来の人口変動要因については、本市の社会移動の近年の動向をみると、減少幅は縮小傾向にあるものの、依然として減少傾向が続いていることから、今後の縮小傾向を加味した上で社会移動の推移を見込む必要があると考えられます。

以上のことから、本市の人口推計として、ケース4を基本に推計することとします。ケース4で推計した本市の人口は、令和元年（2019年）から10年間で約17,400人の減少となります。

表 1 ケース 4 社会移動の推移を見込む推計結果〈低位〉

	令和元年 (2019年)	令和6年 (2024年)	令和11年 (2029年)	令和16年 (2034年)	令和21年 (2039年)	令和26年 (2044年)	令和31年 (2049年)
推計人口	401,785	395,557	384,377	370,167	352,146	332,683	314,183
男性	192,976	189,175	182,876	175,304	166,214	156,791	147,805
女性	208,809	206,382	201,501	194,863	185,932	175,892	166,378

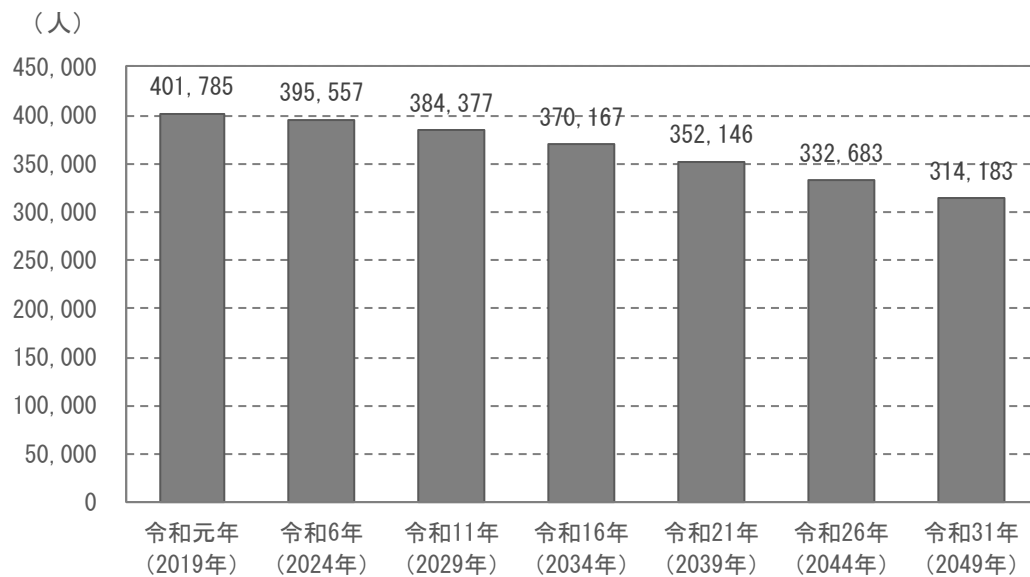
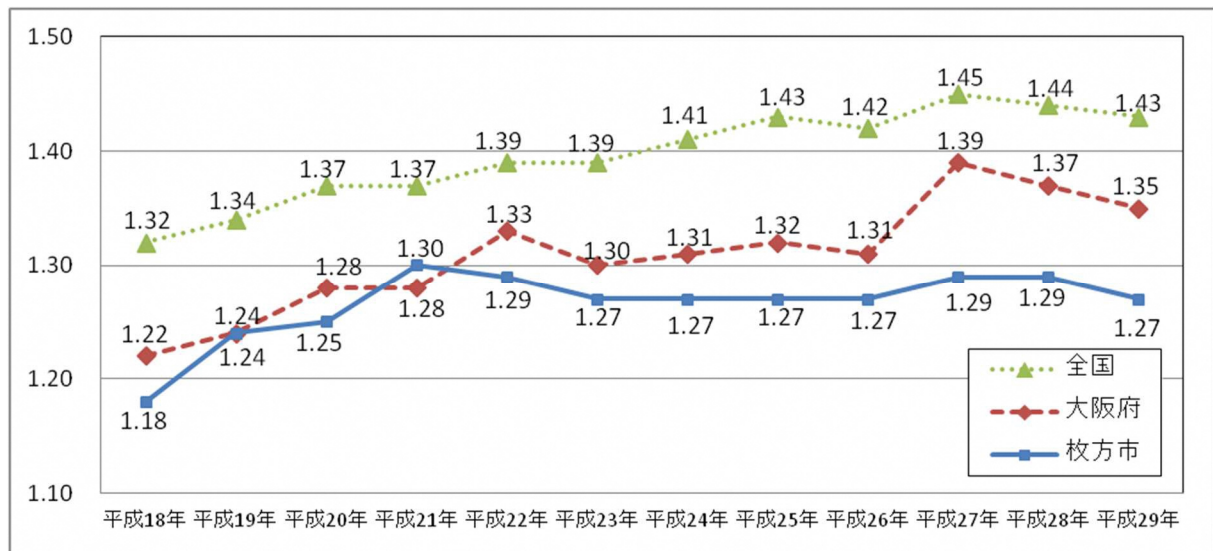
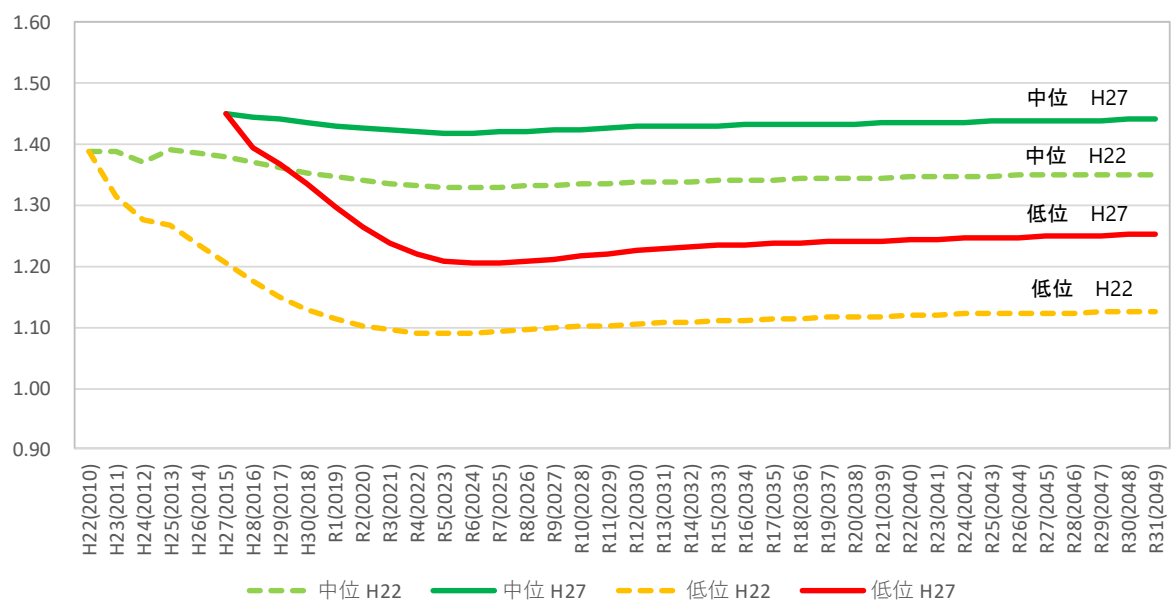


図 1 令和元年（2019 年）～令和 31 年（2049 年） 人口推計結果（ケース 4）

《参考：合計特殊出生率の推移（実績）》



《参考：合計特殊出生率の推移（将来）》



出典：国立社会保障・人口問題研究所 日本の将来推計人口報告書

3. 地域別の人口推計

地域別の人口推計については、全ての地域において、減少傾向にあります。

表 2 地域別の人口推計結果

	令和元年 (2019年)	令和6年 (2024年)	令和11年 (2029年)	令和16年 (2034年)	令和21年 (2039年)	令和26年 (2044年)	令和31年 (2049年)
北部地域	89,303	87,752	85,009	81,547	77,256	72,722	68,503
男性	42,437	41,523	40,017	38,223	36,127	33,995	32,004
女性	46,866	46,229	44,992	43,324	41,129	38,727	36,499
中部地域	70,554	69,402	67,334	64,682	61,363	57,878	54,663
男性	33,951	33,264	32,146	30,785	29,151	27,476	25,908
女性	36,603	36,138	35,188	33,897	32,212	30,402	28,755
南西部地域	46,504	46,219	45,343	44,113	42,467	40,589	38,718
男性	22,434	22,238	21,739	21,051	20,182	19,230	18,269
女性	24,070	23,981	23,604	23,062	22,285	21,359	20,449
中東部地域	57,315	56,569	55,182	53,345	50,903	48,149	45,466
男性	27,928	27,411	26,553	25,497	24,205	22,834	21,496
女性	29,387	29,158	28,629	27,848	26,698	25,315	23,970
中南部地域	47,035	46,365	45,091	43,463	41,358	39,030	36,832
男性	22,837	22,402	21,673	20,785	19,709	18,568	17,493
女性	24,198	23,963	23,418	22,678	21,649	20,462	19,339
南部地域	81,218	79,637	77,144	74,157	70,481	66,521	62,735
男性	38,450	37,545	36,173	34,622	32,793	30,906	29,102
女性	42,768	42,092	40,971	39,535	37,688	35,615	33,633
東部地域	9,856	9,622	9,272	8,854	8,340	7,773	7,274
男性	4,939	4,789	4,575	4,331	4,055	3,779	3,538
女性	4,917	4,833	4,697	4,523	4,285	3,994	3,736
合計	401,785	395,557	384,377	370,167	352,146	332,683	314,183
男性	192,976	189,175	182,876	175,304	166,214	156,791	147,805
女性	208,809	206,382	201,501	194,863	185,932	175,892	166,378

※集計は地域ごとに行っており、各地域の推計結果の合計と総人口の推計結果とは合致しません。

※地域区分の詳細については、14 ページの参考資料 3 を参照。

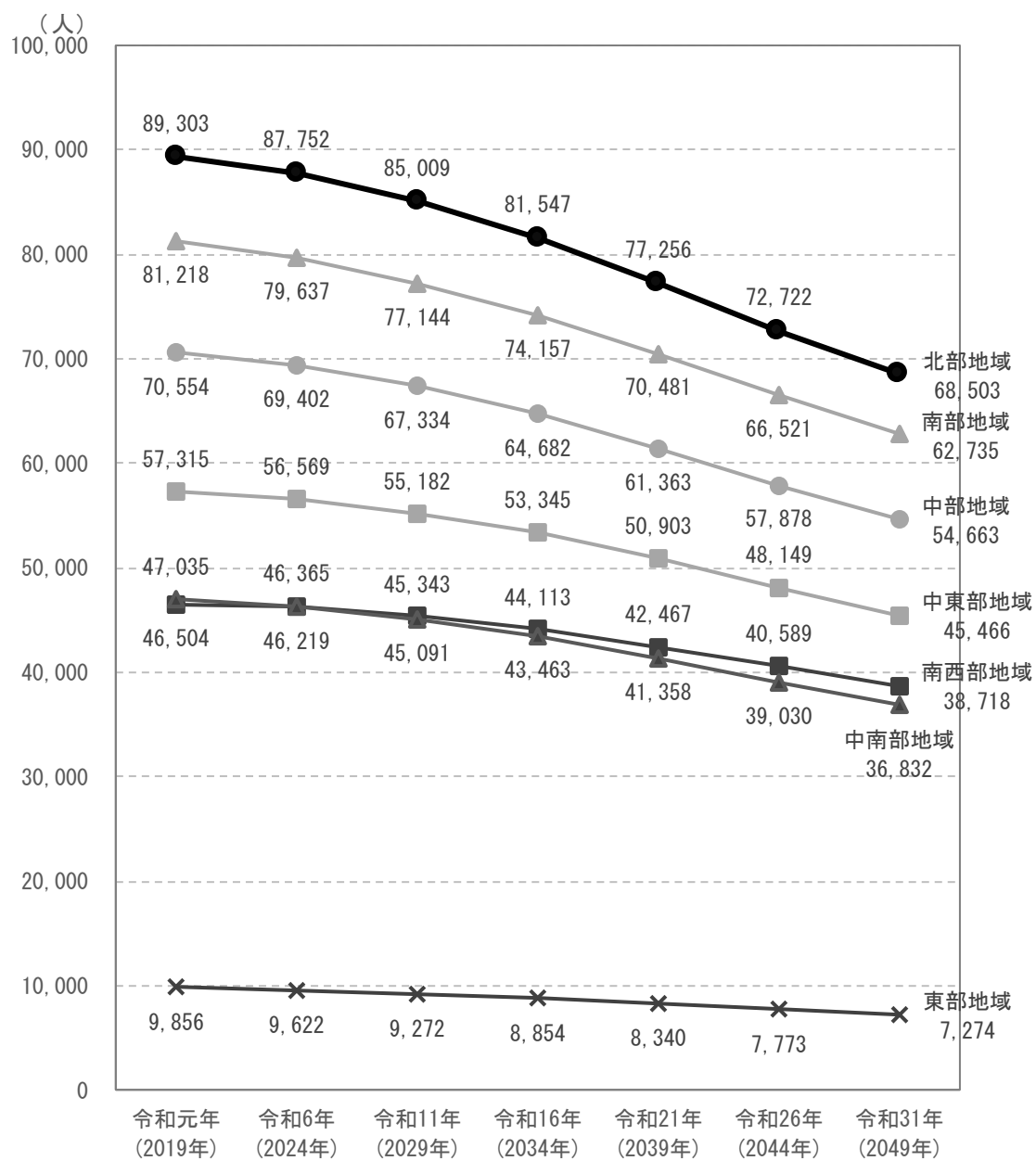


図 2 地域別の人口推計結果

4. 年齢階層別の人口推計

年齢階層別の人口推計については、65歳以上の比率は令和6年（2024年）では30.1%ですが、10年後の令和16年（2034年）には35.1%、20年後の令和26年（2044年）には41.4%と4割を超えます。一方、0～14歳の比率については、少子化傾向により、令和6年（2024年）では11.6%であるのに対し、令和21年（2039年）には9.8%と1割を切ります。

表 3 年齢階層別の人口推計結果

年齢階層 (歳)	令和元年（2019年）			令和6年（2024年）			令和11年（2029年）			令和16年（2034年）		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計
0～4	7,468	7,295	14,763	6,819	6,485	13,304	5,925	5,635	11,560	5,780	5,495	11,275
5～9	8,820	8,570	17,390	7,661	7,475	15,136	6,995	6,643	13,638	6,075	5,768	11,843
10～14	9,665	9,206	18,871	8,894	8,714	17,608	7,719	7,597	15,316	7,051	6,753	13,804
15～19	10,631	10,049	20,680	9,647	9,199	18,846	8,880	8,705	17,585	7,709	7,591	15,300
20～24	10,188	10,482	20,670	10,854	10,313	21,167	9,849	9,435	19,284	9,067	8,934	18,001
25～29	8,858	9,049	17,907	9,685	10,372	20,057	10,272	10,172	20,444	9,332	9,317	18,649
30～34	9,725	9,881	19,606	8,130	8,382	16,512	8,880	9,620	18,500	9,431	9,420	18,851
35～39	11,401	11,885	23,286	9,313	9,353	18,666	7,785	7,928	15,713	8,492	9,084	17,576
40～44	14,375	14,730	29,105	11,250	11,620	22,870	9,191	9,148	18,339	7,684	7,753	15,437
45～49	16,658	17,184	33,842	14,178	14,538	28,716	11,101	11,470	22,571	9,074	9,033	18,107
50～54	14,178	14,354	28,532	16,299	16,989	33,288	13,879	14,378	28,257	10,875	11,349	22,224
55～59	11,349	11,888	23,237	13,747	14,147	27,894	15,817	16,752	32,569	13,478	14,181	27,659
60～64	10,606	11,370	21,976	10,903	11,643	22,546	13,229	13,865	27,094	15,245	16,428	31,673
65～69	12,812	15,027	27,839	10,078	11,078	21,156	10,390	11,358	21,748	12,640	13,541	26,181
70～74	13,422	15,823	29,245	11,964	14,501	26,465	9,453	10,714	20,167	9,785	11,005	20,790
75～79	11,287	13,624	24,911	12,168	15,061	27,229	10,879	13,829	24,708	8,652	10,253	18,905
80～84	6,954	8,850	15,804	9,570	12,537	22,107	10,448	13,969	24,417	9,366	12,850	22,216
85以上	4,579	9,542	14,121	8,015	13,975	21,990	12,184	20,283	32,467	15,568	26,108	41,676
合計	192,976	208,809	401,785	189,175	206,382	395,557	182,876	201,501	384,377	175,304	194,863	370,167

年齢階層 (歳)	令和21年（2039年）			令和26年（2044年）			令和31年（2049年）		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計
0～4	5,599	5,323	10,922	5,225	4,967	10,192	4,717	4,485	9,202
5～9	5,924	5,626	11,550	5,741	5,450	11,191	5,358	5,088	10,446
10～14	6,127	5,868	11,995	5,976	5,722	11,698	5,789	5,544	11,333
15～19	7,039	6,747	13,786	6,116	5,863	11,979	5,967	5,719	11,686
20～24	7,874	7,793	15,667	7,190	6,925	14,115	6,245	6,015	12,260
25～29	8,586	8,812	17,398	7,439	7,680	15,119	6,797	6,830	13,627
30～34	8,565	8,635	17,200	7,881	8,160	16,041	6,834	7,109	13,943
35～39	9,030	8,914	17,944	8,198	8,163	16,361	7,547	7,722	15,269
40～44	8,374	8,878	17,252	8,914	8,717	17,631	8,092	7,984	16,076
45～49	7,584	7,653	15,237	8,269	8,763	17,032	8,798	8,607	17,405
50～54	8,883	8,933	17,816	7,425	7,568	14,993	8,102	8,669	16,771
55～59	10,552	11,188	21,740	8,619	8,807	17,426	7,212	7,466	14,678
60～64	12,966	13,895	26,861	10,153	10,964	21,117	8,306	8,635	16,941
65～69	14,526	16,024	30,550	12,352	13,552	25,904	9,697	10,706	20,403
70～74	11,859	13,099	24,958	13,629	15,500	29,129	11,624	13,128	24,752
75～79	8,908	10,498	19,406	10,805	12,502	23,307	12,477	14,834	27,311
80～84	7,386	9,474	16,860	7,627	9,720	17,347	9,337	11,645	20,982
85以上	16,432	28,572	45,004	15,232	26,869	42,101	14,906	26,192	41,098
合計	166,214	185,932	352,146	156,791	175,892	332,683	147,805	166,378	314,183

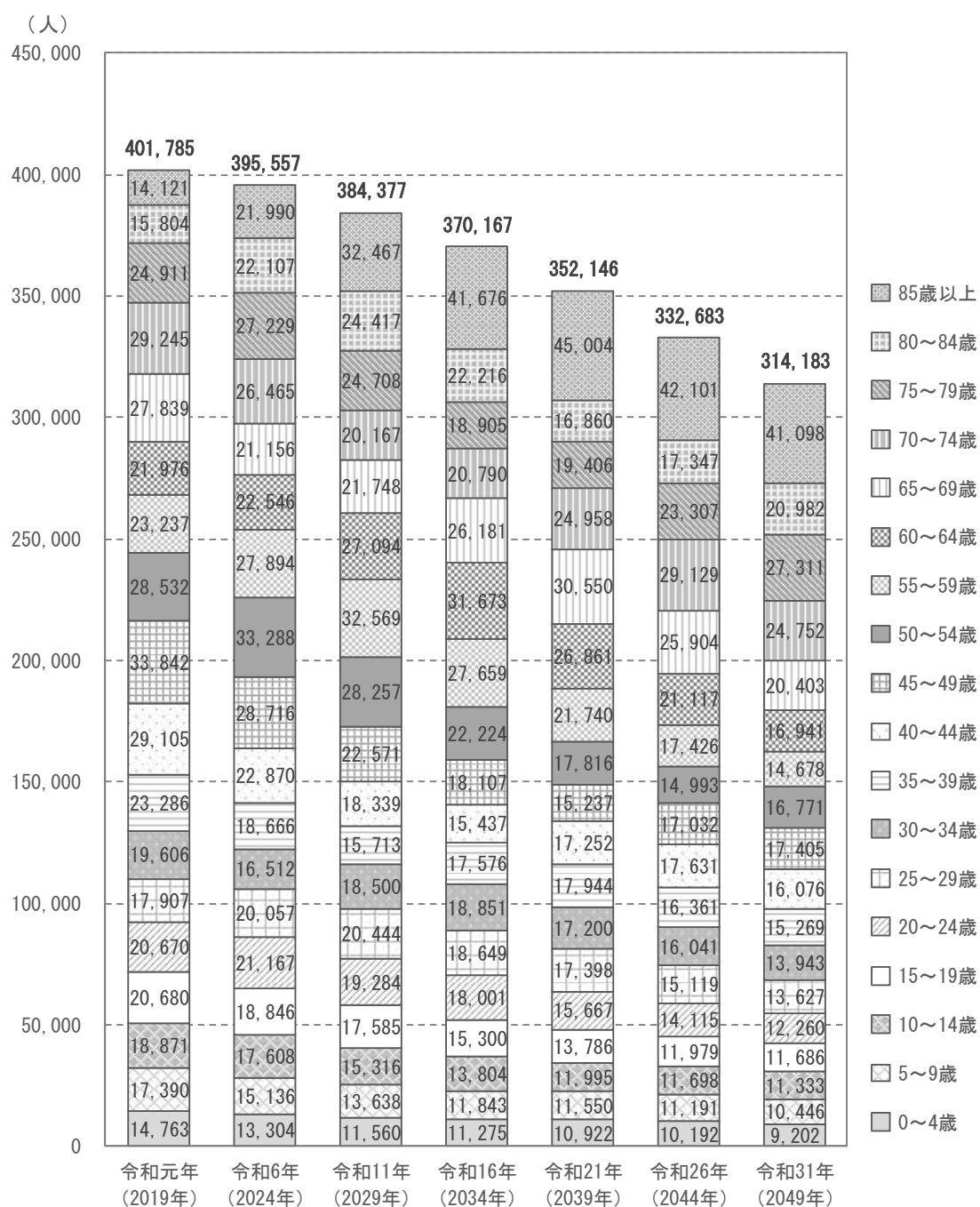


図 3 年齢階層別の人口推計結果

表 4 年齢3区分別の人口推計結果

年齢階層 (歳)	令和元年（2019年）			令和6年（2024年）			令和11年（2029年）			令和16年（2034年）		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計
0～14	25,953 13.4%	25,071 12.0%	51,024 12.7%	23,374 12.4%	22,674 11.0%	46,048 11.6%	20,639 11.3%	19,875 9.9%	40,514 10.5%	18,906 10.8%	18,016 9.2%	36,922 10.0%
15～64	117,969 61.1%	120,872 57.9%	238,841 59.4%	114,006 60.3%	116,556 56.5%	230,562 58.3%	108,883 59.5%	111,473 55.3%	220,356 57.3%	100,387 57.3%	103,090 52.9%	203,477 55.0%
65以上	49,054 25.4%	62,866 30.1%	111,920 27.9%	51,795 27.4%	67,152 32.5%	118,947 30.1%	53,354 29.2%	70,153 34.8%	123,507 32.1%	56,011 32.0%	73,757 37.9%	129,768 35.1%
合計	192,976 100.0%	208,809 100.0%	401,785 100.0%	189,175 100.0%	206,382 100.0%	395,557 100.0%	182,876 100.0%	201,501 100.0%	384,377 100.0%	175,304 100.0%	194,863 100.0%	370,167 100.0%

年齢階層 (歳)	令和21年（2039年）			令和26年（2044年）			令和31年（2049年）		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計
0～14	17,650 10.6%	16,817 9.0%	34,467 9.8%	16,942 10.8%	16,139 9.2%	33,081 9.9%	15,864 10.7%	15,117 9.1%	30,981 9.9%
15～64	89,453 53.8%	91,448 49.2%	180,901 51.4%	80,204 51.2%	81,610 46.4%	161,814 48.6%	73,900 50.0%	74,756 44.9%	148,656 47.3%
65以上	59,111 35.6%	77,667 41.8%	136,778 38.8%	59,645 38.0%	78,143 44.4%	137,788 41.4%	58,041 39.3%	76,505 46.0%	134,546 42.8%
合計	166,214 100.0%	185,932 100.0%	352,146 100.0%	156,791 100.0%	175,892 100.0%	332,683 100.0%	147,805 100.0%	166,378 100.0%	314,183 100.0%

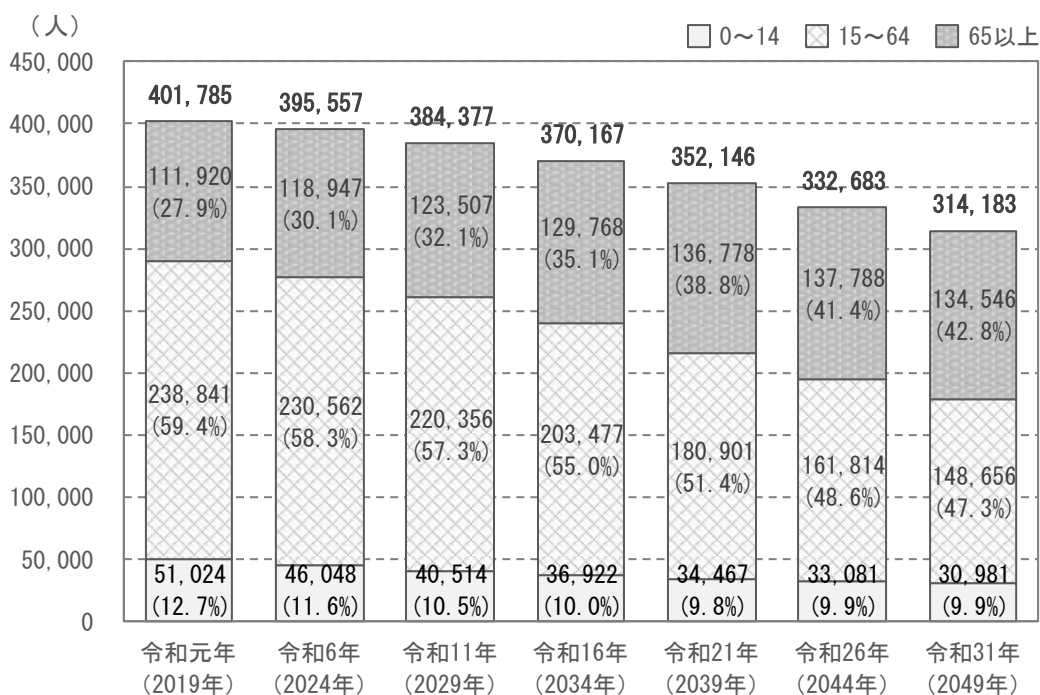


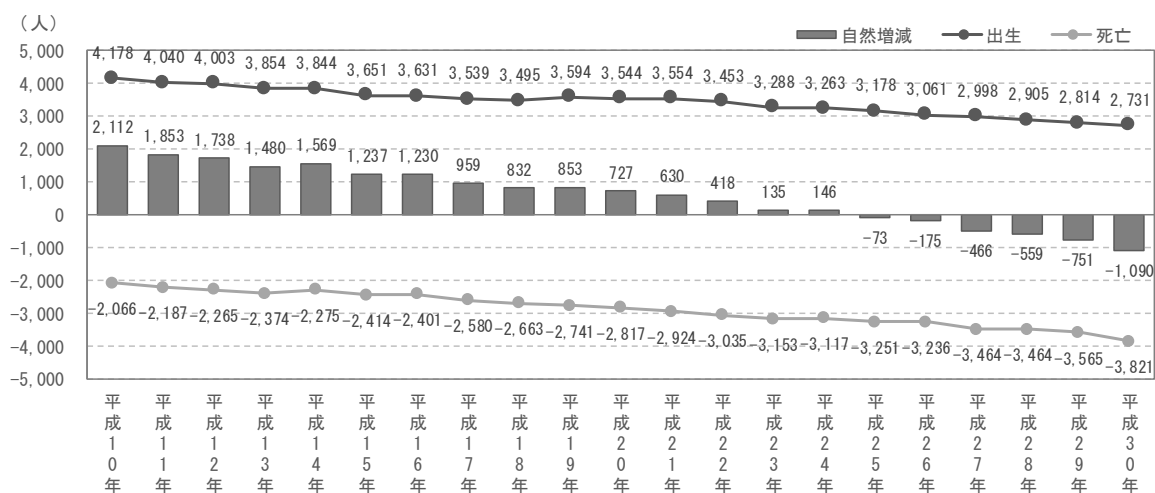
図 4 年齢3区分別の人口推計結果

※年齢階層別に小数点第2位で四捨五入しているため、割合の合計は100%に一致しない場合があります。

参考資料1 人口動態の推移

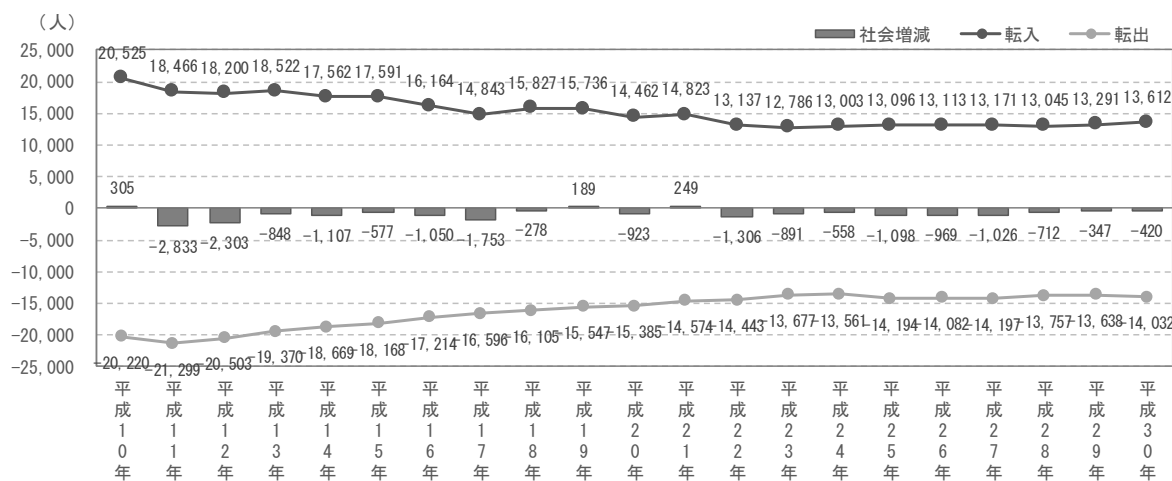
自然動態（出生・死亡）については、平成25年以降、死亡数が出生数を上回る自然減が続いています。出生数は、前回推計時である平成26年と比較して、平成30年では330人の減少となっています。

社会動態（転入・転出）については、平成11年から転出数が転入数を上回っており、平成19年、平成21年の社会増を除けば、平成22年以降、1,000人前後の社会減で推移していましたが、平成29年は転入数の増加及び転出数の減少により、347人の社会減となりました。平成30年は転出数が増加に転じたことから420人の社会減となっていますが、転入数については、平成28年以降、増加傾向が続いています。



出典：枚方市統計書

図5 出生数、死亡数の推移

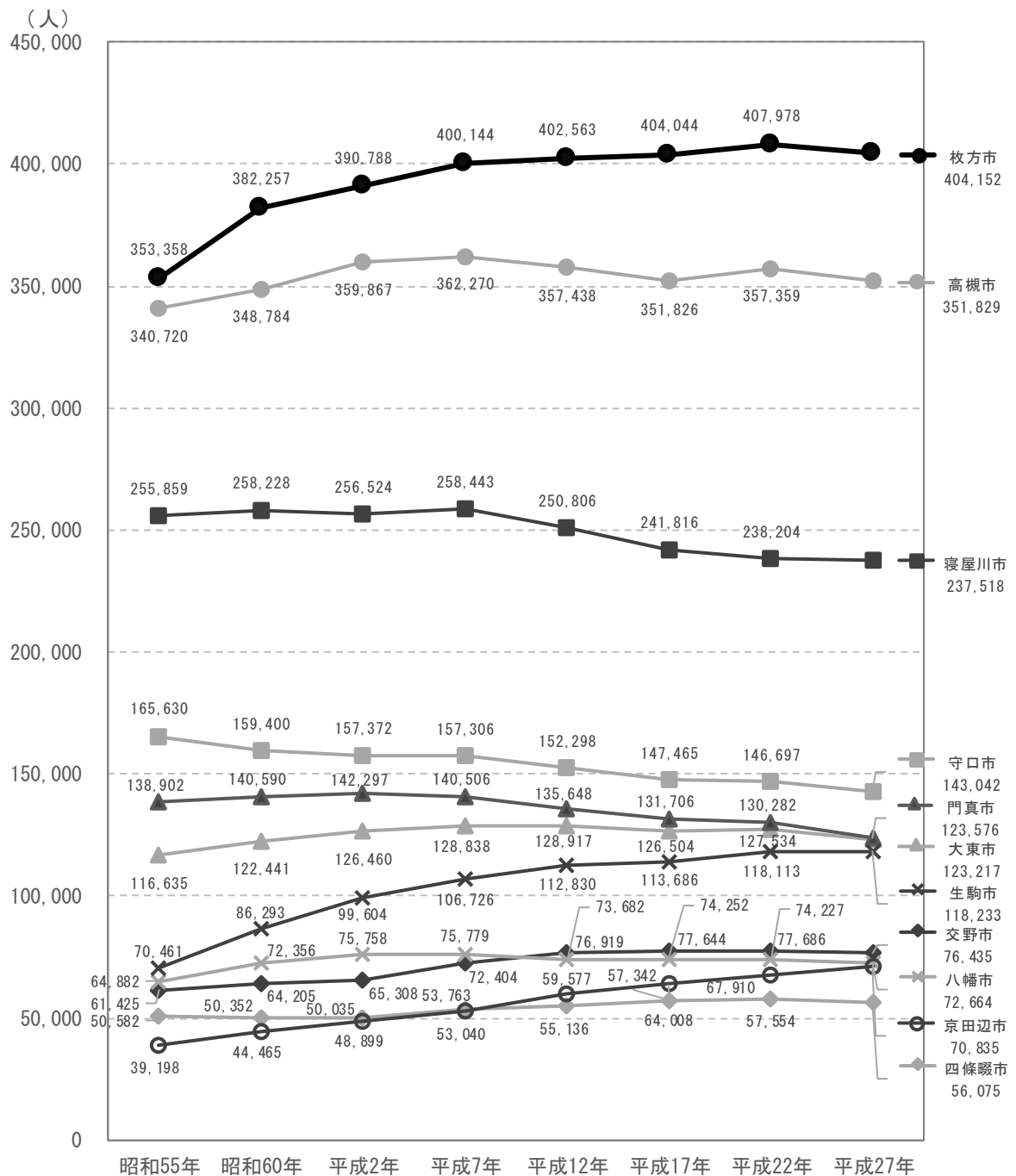


出典：枚方市統計書

図6 転入数、転出数の推移

参考資料 2 周辺市の人口の推移

平成 27 年実施の国勢調査における周辺市の人口動向をみると、高槻市、寝屋川市、守口市、門真市、大東市においては、既に減少に転じており、微減傾向が続いています。一方、交野市、八幡市、四條畷市は横ばいで、生駒市、京田辺市は微増傾向となっています。



出典：国勢調査（昭和 55 年～平成 27 年）

図 7 枚方市及び周辺市の人口の推移

参考資料3 ケースごとの人口推計

表 5 〈ケース1〉社会移動の推移を見込まない推計結果（出生率は中位）

	令和元年 (2019年)	令和6年 (2024年)	令和11年 (2029年)	令和16年 (2034年)	令和21年 (2039年)	令和26年 (2044年)	令和31年 (2049年)
推計人口	401,785	399,693	394,107	385,567	372,613	357,605	343,061
男性	192,976	191,533	188,377	183,962	177,677	170,649	163,762
女性	208,809	208,160	205,730	201,605	194,936	186,956	179,299

表 6 〈ケース2〉社会移動の推移を見込む推計結果（出生率は中位）

	令和元年 (2019年)	令和6年 (2024年)	令和11年 (2029年)	令和16年 (2034年)	令和21年 (2039年)	令和26年 (2044年)	令和31年 (2049年)
推計人口	401,785	396,237	386,902	374,718	358,536	340,757	323,918
男性	192,976	189,524	184,172	177,636	169,485	160,918	152,775
女性	208,809	206,713	202,730	197,082	189,051	179,839	171,143

表 7 〈ケース3〉社会移動の推移を見込まない推計結果（出生率は低位）

	令和元年 (2019年)	令和6年 (2024年)	令和11年 (2029年)	令和16年 (2034年)	令和21年 (2039年)	令和26年 (2044年)	令和31年 (2049年)
推計人口	401,785	398,994	391,495	380,913	366,149	349,512	333,382
男性	192,976	191,174	187,037	181,578	174,363	166,503	158,800
女性	208,809	207,820	204,458	199,335	191,786	183,009	174,582

表 8 〈ケース4〉社会移動の推移を見込む推計結果（出生率は低位）

	令和元年 (2019年)	令和6年 (2024年)	令和11年 (2029年)	令和16年 (2034年)	令和21年 (2039年)	令和26年 (2044年)	令和31年 (2049年)
推計人口	401,785	395,557	384,377	370,167	352,146	332,683	314,183
男性	192,976	189,175	182,876	175,304	166,214	156,791	147,805
女性	208,809	206,382	201,501	194,863	185,932	175,892	166,378

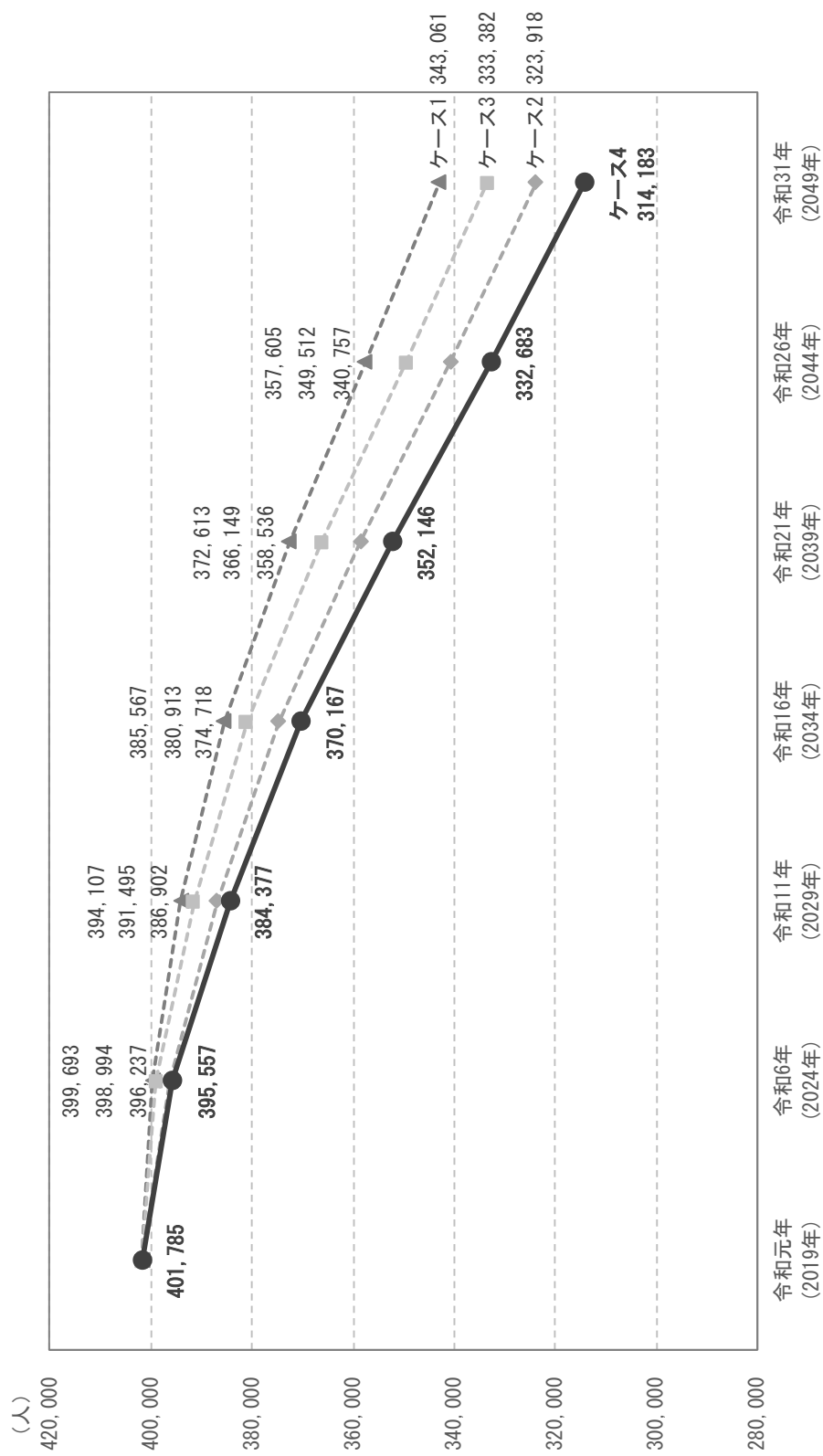


図8 人口推計結果

参考資料4 地域区分

地域区分については、図のように、北部地域、中部地域、南西部地域、中東部地域、中南部地域、南部地域、東部地域の7つの区分としています。

図9 地域区分図

